

情報セキュリティ基本方針

1. はじめに

現代社会は、情報技術の急速な進化により、日々新しい挑戦と機会に直面しています。

このデジタル化が進む中で、情報セキュリティの確保は、企業の信頼性を高めるだけでなく、顧客やパートナーとの信頼関係を築くためにも不可欠です。

株式会社三栄テレコム(以下、当社とする。)は、情報資産を適切に保護し、持続可能な社会の実現に向けて責任を果たすことを目指します。

2. 基本理念

・法令遵守

情報セキュリティに関する関連法令(個人情報保護法など)を遵守します。

・情報の分類

重要度に応じた情報の分類と取り扱いの基準を設定します。

・アクセス管理

情報へのアクセスは、業務に必要な者に限定し、適切な認証を行います。

・データ保護

顧客データや通信情報の暗号化、バックアップ、保管方法の基準を定めます。

・データの取り扱い

機密情報を含む文書やデータのコピー、持ち出しに関するルールを明確にします。

・ネットワークセキュリティ

ファイアウォールや侵入検知システムを導入し、ネットワークの防御を強化します。

・物理的セキュリティ

事務所内への入場者を記録してアクセス管理を行います。また、監視カメラを常時運用し管理します。

3. 教育・研修

- ・定期的な情報セキュリティ教育を実施し、従業員の意識を高めます。

4. インシデント対応

- ・情報セキュリティインシデントが発生した場合の対応手順を明確にします。
- ・インシデント報告のルートを定め、迅速な対応を可能にします。

5. 定期的な見直し

- ・方針や対策は定期的に見直し、最新の脅威や技術に適応します。
- ・従業員や関係者からのフィードバックをもとに、方針や対策を改善します。

6. 適用範囲

・本方針は、当社の全役員・全従業員に対し適用されます。また、当社すべてのビジネスパートナーに対し、本方針の支持および遵守を求め、協働して責務を果たします。

株式会社三栄テレコム
代表取締役 端羽 雅大